

第 141 回山口県都市計画審議会議案

と き 平成 22 年 8 月 19 日(木)

ところ 山口県庁共用第 1 会議室

議案第 1 号

平 22 都 市 計 画 第 263 号

平成 22 年（2010 年）8 月 19 日

山口県都市計画審議会会長 様

山口県知事 二 井 関 成

防府都市計画道路の変更について（諮問）

下記のとおり都市計画道路を変更することについて、都市計画法（昭和 43 年法律第 100 号）第 21 条第 2 項において準用する同法第 18 条第 1 項の規定により、貴会の意見を求めます。

記

防府都市計画道路の変更（山口県決定）

都市計画道路中 3・3・1 環状一号線外 1 路線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考	
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造		
幹線街路	3・3・1	環状一号線	防府市大字牟礼字八ノ築地	防府市新橋町	防府市大字牟礼、新築地町、大字浜方、大字伊佐江、開出	約 12,970m	地表式	4 車線	22m	山陽自動車道と立体交差 1 箇所 JR 山陽本線と立体交差 2 箇所 3・3・5 富海大道線と立体交差 1 箇所 幹線街路と平面交差 20 箇所		
	車線の数の内訳			2 車線			約 790m					
				4 車線			約 12,180m					
	幅員の内訳			16m			約 790m					
				21m			約 790m					
				22m			約 3,240m					
				23m			約 110m					
				25m			約 3,080m					
				30m			約 1,030m					
				31.5m			約 660m					
				35m			約 1,000m					
			40m			約 2,270m						

種別	名称		位置			区域	構造				備考		
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造			
幹線街路	3・3・5	富海大道線	防府市大字富海字椿峠	防府市大字台道字西奥河内	防府市大字牟礼、大字高井	約 22,240m		4車線	20.5m				
	構造形式の内訳			防府市大字富海字亀山第一	防府市大字江泊字上水落		約 810m	地下式	4車線	10.25m×2			
				防府市大字牟礼字大將軍	防府市大字東佐波令字二ノ鳥越		約 1,780m	地下式	4車線	10m×2			
				防府市大字下右田字久保田	防府市大字高井字角田		約 370m	嵩上式	4車線	21.5m			
							約 19,280m	地表式	4車線	10m×2 ～30m	山陽自動車道と立体交差3箇所 3・3・1環状一号線と立体交差1箇所 3・3・2防府山口線と立体交差1箇所 幹線街路と平面交差5箇所		
	幅員の内訳						約 7,890m						
							20.5m	約 7,890m					
							21.5m	約 1,810m					
							22m	約 2,860m					
							24.5m	約 1,170m					
							25m	約 2,600m					
							30m	約 3,020m					
			10.25m×2 (トンネル部)		約 810m								
			10m×2 (トンネル部)		約 2,080m								

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理 由

3・3・1環状一号線

本路線は、国道2号を起点とし、防府市街地南部の臨海工業地帯を経て、主要地方道防府停車場線に至る環状の幹線街路として都市計画決定されており、都市内交通の円滑化や物流サービスの向上を目指し、鋭意整備が進められています。

この度、交通需要の変化に伴う交通ネットワークの見直しを行い、起点及び区域を変更しようとするものです。

3・3・5富海大道線

本路線は、周南市境から防府市街地北部を東西に走り、山口市境に至る、防府都市圏の骨格を形成する幹線街路であり、周辺都市拠点との連携を促進する道路として位置付けられています。

この度、3・3・1環状一号線の起点の変更に伴い、3・4・15今宿上木部線との立体交差を廃止しようとするものです。

新 旧 対 照 表

旧 新	種 別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考	
		番 号	路 線 名	起 点	終 点	主 な 経 過 地	延 長	構 造 形 式	車 線 の 数	幅 員	地 表 式 の 区 間 に お け る 鉄 道 等 と の 交 差 の 構 造		
旧	幹 線 街 路	3・3・1	環状一号線	防府市大字牟 礼字北の原	防府市新橋町	防府市大字牟 礼、新築地町 、大字浜方、 大字伊佐江、 開出	約 13,150m	地表式	4 車線	22m	JR 山陽本線と立体交差 2 箇所 幹線街路と平面交差 18 箇所		
		車線の数の内訳		2 車線			約 1,470m						
				4 車線			約 11,680m						
		幅員の内訳		16m			約 1,470m						
				21m			約 790m						
				22m			約 3,240m						
				23m			約 110m						
				25m			約 3,080m						
				30m			約 1,030m						
				35m			約 1,160m						
40m				約 2,270m									
新	幹 線 街 路	3・3・1	環状一号線	防府市大字牟 礼字八ノ築地	防府市新橋町	防府市大字牟 礼、新築地町 、大字浜方、 大字伊佐江、 開出	約 12,970m	地表式	4 車線	22m	山陽自動車道と立体交差 1 箇所 JR 山陽本線と立体交差 2 箇所 3・3・5 富海大道線と立体交差 1 箇所 幹線街路と平面交差 20 箇所		
		車線の数の内訳		2 車線			約 790m						
				4 車線			約 12,180m						
		幅員の内訳		16m			約 790m						
				21m			約 790m						
				22m			約 3,240m						
				23m			約 110m						
				25m			約 3,080m						
				30m			約 1,030m						
				31.5m			約 660m						
35m				約 1,000m									
40m			約 2,270m										

旧 新	種 別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考		
		番 号	路 線 名	起 点	終 点	主 な 経 過 地		延 長	構 造 形 式	車 線 の 数	幅 員		地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
旧	幹 線 街 路	3・3・5	富海大道線	防府市大字富 海字椿峠	防府市大字台 道字西奥河内	防府市大字牟 礼、大字高井	約 22,240m		4 車線	20.5m				
		構造形式の内訳			防府市大字富 海字亀山第一	防府市大字江 泊字上水落		約 810m	地下式	4 車線	10.25m ×2			
					防府市大字牟 礼字大將軍	防府市大字東 佐波令字二ノ 鳥越		約 1,780m	地下式	4 車線	10m×2			
					防府市大字下 右田字久保田	防府市大字高 井字角田		約 370m	嵩上式	4 車線	21.5m			
								約 19,280m	地表式	4 車線	10m×2 ～30m	山陽自動車道と立体交差3箇所 3・3・1 環状一号線と立体交差1箇所 3・3・2 防府山口線と立体交差1箇所 3・4・15 今宿上木部線と立体交差1箇所 幹線街路と平面交差5箇所		
		幅員の内訳			20.5m			約 7,890m						
					21.5m			約 1,810m						
					22m			約 2,860m						
					24.5m			約 1,170m						
					25m			約 2,600m						
					30m			約 3,020m						
					10.25m×2 (トンネル部)			約 810m						
					10m×2 (トンネル部)			約 2,080m						

旧 新	種 別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考	
		番 号	路 線 名	起 点	終 点	主 な 経 過 地	延 長	構 造 形 式	車 線 の 数	幅 員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造		
新	幹 線 街 路	3・3・5	富海大道線	防府市大字富 海字椿峠	防府市大字台 道字西奥河内	防府市大字牟 礼、大字高井	約 22,240m		4 車線	20.5m			
		構造形式の内訳		防府市大字富 海字亀山第一	防府市大字江 泊字上水落		約 810m	地下式	4 車線	10.25m ×2			
				防府市大字牟 礼字大將軍	防府市大字東 佐波令字二ノ 鳥越		約 1,780m	地下式	4 車線	10m×2			
				防府市大字下 右田字久保田	防府市大字高 井字角田		約 370m	嵩上式	4 車線	21.5m			
							約 19,280m	地表式	4 車線	10m×2 ～30m	山陽自動車道と立体交差 3 箇所 3・3・1 環状一号線と立体交差 1 箇所 3・3・2 防府山口線と立体交差 1 箇所 幹線街路と平面交差 5 箇所		
		幅員の内訳		20.5m			約 7,890m						
				21.5m			約 1,810m						
				22m			約 2,860m						
				24.5m			約 1,170m						
				25m			約 2,600m						
				30m			約 3,020m						
				10.25m×2 (トンネル部)			約 810m						
				10m×2 (トンネル部)			約 2,080m						